

第1回 伊那市入札等検討委員会 会議概要

開催日時及び場所	平成21年3月18日(水) 午前9時30分より11時まで 市役所 第2委員会室		
出席委員	委員長 副委員長 委員 委員	牛山 彦一 佐々木 隆 酒井 庄平 平島 史彦	(税理士) (大学教授) (公認会計士) (弁護士)
審査対象期間	初回委員会のため、審議案件無し。		
抽出案件	総件数	0 件	(備考)
一般競争入札		0 件	
指名競争入札		0 件	
随意契約		0 件	
会議の概要	○ 委員の委嘱 ○ 伊那市入札等検討委員会について 伊那市入札等検討委員会要綱により、事務局より説明。 質問、意見なし。 ○ 委員長及び副委員長の選任 委員の互選により、牛山委員が委員長に、佐々木委員が副委員長に選任される。 ○ 協議事項 (1) 事案の抽出方法について 事務局より、他市の事例等を紹介した。 事案の抽出は、委員氏名の50音順輪番制とすることとし、抽出案件数については、5～6件程度とすることに決定した。 (2) 入札制度の概要について 事務局より、入札制度の概要について説明。 (3) その他 次の点について確認をする。 年3回程度開催するため、次回は7月。 案件の抽出については、牛山委員長が、2～5月分を6月初旬に行う。		

	意 見 ・ 質 問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	協議事項（１）事案の抽出方法について ○ 審査する案件は、全体の工事内容を確認したうえで抽出するのか。契約方式又は業種による抽出か。 ○ 対象工事等は、4ヶ月で何件有るのか。 ○ 会議内容の公表の範囲はどこまでか。審議内容の結果、抽出の理由、会社名まで公表するのか。 ○ 1回の委員会の時間はどれ程か。 協議事項（２）入札制度の概要について ○ 会議資料も公表するか。 ○ 委員の守秘義務の範囲は。 ○ 最低制限価格制度を導入した。何か問題があったのか。	○ 各委員の視点で抽出をお願いしたい。時間の関係もあり、1回に5～6件程度抽出をお願いしたい。 ○ 本年度は、市全体で300件程。1回につき100件程ではないか。 ○ 概要をホームページにおいて公表する。なお、公表にあたり、内容については、委員長の了解を得ることとする。 ○ 2時間以内を予定している。 ○ 原則として公表する。内容によっては、委員会の判断により非公開とすることができる。 ○ 個人情報に係わる内容。 会議の概要をホームページで公表する。その範囲内であれば口外しても構わない。 ○ コンサルタント業務において、20%台での落札があった。競争が激しくなっている。果たして品質が確保できるか疑問であり、品質を確保するためにも制度が必要と考えた。 なお、本件に関しては、12月の議会に制度導入についての請願があった。議会では、全会一致で採択され、市へ制度導入の要請があった。 県は既に導入しているため、それを参考に導入した。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	